回 覧

明科いいまち通信

明科支所・明科公民館だより

安曇野市明科中川手 6824 番地 1

明科支所：62－3001、明科公民館：62－4605

No.20

平成27年1月15日 発行

今月の区のご紹介は、

明科区

です。

明科区長
関　信夫

ただいま百日夜警を実施中

明科地域明科区を担当する安曇野市消防団第六分団第一部の火災予防活動の百日夜景が昨年 12 月 20 日より始まりました。この夜警は、大みそかと元日を除き４月１日まで毎日欠かさず行っています。今年の団員は 17 人で交代で毎晩午後９時 30 分と 11 時 30 分の二度、区内全域を懐中電灯と鐘を持って約３キロの道のりを１時間かけて巡回します。途中に備えられている警ら箱、全部で 16 ヶ所、日誌に目を通し回収します。詰所で異常の有無を記載して、二度目の巡回の際に戻します。明科区民の皆様は、百日夜警のあるこの時期は消防団の皆さんの鐘の音を聞いて安心して眠に入ります。

今年はこの夜警が始まって 107 年になります。当時東筑摩郡中川手村の中心部で沿道の家屋を飲み込む大火が起きました。これを契機に明科消防団が結成され翌年の明治 40 年から夜警が始まりました。現在まで祖父から父、父から私たちと受け継がれているこの地域の伝統をさらに先までつなげていって欲しいと願っています。かつて町の消防団は自営業者などが中心でした。しかし現在は就業形態の変化により、約８割が被雇用者（サラリーマン）などが占めているそうです。また、団員数も毎年減少傾向にあり、全分団が定員に達していない状況のようです。地域の安心、安全を守るため、若い力を消防団に活かしてください。

懐中電灯と鐘を持って午後９時 30 分夜警に出発です

午後 11 時 30 分二度目の巡回です

明科いいまちサロン

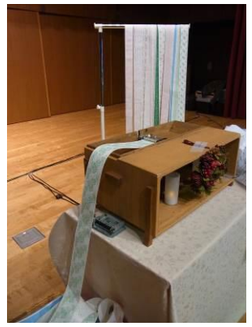
明科いいまちつくろうかい！！

12月のサロン

～クリスマス会～

12 月 24 日のサロンは、臼井則孔さんを迎えて手回しオルゴールコンサートを開催しました。臼井さんは、キャンドルライトのゆらめく中を真っ赤なサンタファッションで登場し、オルゴールにあわせて、クリスマスソングや、童謡・唱歌を熱唱。最後は「愛燦燦」で締めくくりました。

彼女のさわやかな高音の歌声はオルゴールの清澄な音色に心地よくマッチして、イブにふさわしい催しになりました。



新年あけて
最初のサロン

「笑いヨガ と落語」

昨年６月のいいまちサロン「笑いヨガ」が好評につき、今年も開催する運びとなりました。なお、今回は落語も加えた内容です。さぁ皆さん、一緒に新年初笑いをしましょう！

日　時：平成 26 年 1 月 27 日（火）午前 10 時～12 時
場　所：明科公民館　講堂
講　師：松澤　弥栄（芸名　松富久亭　祭）さん
参加費：200 円（つきたてお餅のお汁粉付です）
持ち物：水分補給のため、水やスポーツドリンクなどをご用意ください。

ホームページ

明科いいまちつくろうかい！！

明科いいまちつくろうかい！！
ホームページ、随時更新中です！
新年を迎え、明科いいまちつくろうかい！！代表によるあいさつを掲載しました。ぜひご覧ください。

「明科いいまち通信」で検索!!　URL　http://akashina.net/

明北小学校人権学習の紹介

明北小学校では毎年 11 月に「人権福祉週間」を行い子ども達は人についての大切さを学んでいます。
本年度のその様子の一端を紹介いたします。

11 月 7 日（金）人権福祉講演会を行いました。
事故で胸から下が不自由になった「南　栄一」さんから命の大切さを、口に筆をくわえて絵を描くことを通してお話をしていただきました。また、

11 月 10 日（月）には、１年から６年までのクラスで福祉体験学習を行いました。
福祉協議会・市の関係者、視覚障がいを持つ方、点字のボランティアの方をお招きして授業を行っていただきました。学年に応じての学習で、子ども達は視覚障がいの様子や障がいを抱える方々の様子や共に社会で生きる苦労や素晴らしさについて理解を深めました。
人と人とが様々なことを乗り越えてともに幸せに過ごすことが当たり前にできる世の中を築き上げていこうとしている現代です。これからの世代を担う子ども達の素晴らしい学びです。

明科公民館ホールにこの様子の展示を行っています。足をお運びいただいて、ぜひごらんください。

『ＮＨＫ海外たすけあい募金・孝明舘慰問』

安曇野市赤十字奉仕団明科分団

世界各地で多発する紛争や自然災害等による犠牲者の緊急救援、および保健衛生、災害対策等の分野における開発協力事業を実施するため、安曇野市赤十字奉仕団明科分団では 12 月 18 日、寄付金募金キャンペーンをあやめシティーで行いました。多くの方々に快くご協力いただき、25,446 円の寄付金が集まりました。集まった寄付金は日本赤十字社が取りまとめ、海外救援事業に使用させていただきます。

また、この日は、社会福祉関連施設への慰問活動として、みなさんからご提供いただいたタオルを孝明館へ贈呈しました。募金やタオルの提供をしてくださった皆様、ご協力ありがとうございました。

あやめシティーでの募金の様子

考明館慰問

明科たからばこ ⑰

明科のあめ市

松本地方の冬の風物詩「あめ市」がここ明科でも行われています。永禄年間「あめ市」は戦国時代甲斐の武田に支配されていた信濃は、海に面している勢力と戦関係にあり「塩」をたたれてしまいました。そこで対峙関係にある越後（新潟県）の武将上杉謙信は、民は別として敵対国の信濃に塩を送りました。「義塩」として塩を送られた松本を中心に「塩市」が立ち、民衆に塩が行き渡りました。その「塩市」が江戸時代前半から「あめ市」となり、幕末から明治は「初市」と呼ばれ近年再び「あめ市」に変わり現在でもその習慣が続いています。松本地方へは糸魚川から千国街道を大町、池田、松川、穂高、豊科を経て松本へ入って来ました。その最初に入って来て松本へ着いたのが西暦１５６９年１月１１日でこの日を記念して始まりました。松本には塩を運んできた牛を繋いだと言われる「牛つなぎ石」が伊勢町にあり、そこを中心に飴やダルマを売る露店が立ち並びます。また、「塩引き」ならぬ「綱引き」を武田勢と上杉勢に分かれて引き合います。

明科は塩の道沿いではありませんが、明治３５年の明科駅開業以来街並みや商店街が構成され駅前を会場に「あめ市」が一月の第３土曜・日曜に開催され昭和５０年頃までは大変賑わいをみせました。昨今の自動車化で生活環境も変わり、商域が他地域となって人出も減少しましたが、「龍神太鼓」の勇壮な音や「もちつき」などのイベントもあり「市神様」を祀りダルマや縁起物を売ります。商店も売り出しや福引、「飴」を特別販売します。今年は１月２４日（土）２５日（日）の両日、百年近い伝統の場所明科駅前において「市」がたちます。

あかしな農業塾　塾生募集

あかしな農業塾では、平成 27 年度の新規塾生を募集します。この農業塾では、農業に取り組む意欲がある人向けに、講義と実習を通し、優れた技術を有する人材の育成を行い、遊休農地の解消を目指します。

対 象 者：市内に在住または勤務する 20 歳以上の人
募集人数：30 人（先着順）
実施期間：平成 27 年４月から１年間（開校式は３月中）
実 施 日：実習は毎週水曜日半日（作付け、収穫などの農繁期は変更あり）
実施場所：明科地域内の圃場
実習内容：一般野菜の作付け、施肥、防除、収穫、出荷作業、ＪＡ主催の指導会及び講習会への参加・視察研修を行い、農業への理解を深めます
年 会 費：10,000 円
申込期間：２月２日（月）～２月 20 日（金）午前８時 30 分～午後５時まで（閉庁日を除く）
電話で住所、氏名、連絡先をお知らせください。
申 込 先：「あかしな農業塾事務局」安曇野市明科支所内　営農企画員
電話　６２－３００１（代）　内線 138

明科公民館より来年度の抱負

安曇野市制施行 10 周年記念となる来年度は、未（ひつじ）年に因み、未来を見据えた公民館事業を展開して行きたいと考えています。そのためには、地域の輪、地域のつながりが不可欠になると思います。地域の中には特別の肩書きをお持ちの方でなくても、すばらしい技能や才能をお持ちの方がいます。その方が例えば料理に精通していて、知り合いに音楽に堪能な方がいる、またその方が陶芸や手芸に秀でた友人がいる、またその方が・・・と多方面に輪が広がり、その輪が公民館での仲間づくり、生きがいづくりを形成し、将来明科の地域づくりに発展していくことができると思います。ご自身の持っている特技や技術、話術などを地域に発信してみたい方は、是非地域づくりに参加してください。「和（輪）を以て貴しと為す」のことばのとおり、行政とみなさんとが一緒になって、素敵な和（輪）を創出していきましょう。

編集後記

・今年は魅力ある大人を目指そうと思います。適度にスポーツをし、生活習慣を改め、しっかりと体調管理をしてきたいと思います。頑張って若作りしないと、隠せない年齢になってきましたので。（も）

・努力を惜しまず、いろいろな意味で精進できる年にしたいです。あとは腹筋を割りたいと思います。そう目指すは島6つ(笑)(あ)

・地域の皆さんのためになる公民館にとできる力の中でお役に立つ情報を発信できるといいなと思います。(つ)

・今年の抱負は「およげ！たいやきくん」です。たいやきを食べてメタボになるわけではありません。鉄板の上から大海へ出て冒険しようと思います。(や)

・パソコンのスキルの向上と、何かスポーツを始めようかと・・思うだけでいつも終わってしまう～（と）

～平成27年の抱負～

明科いいまち通信は、新しい明科支所と明科公民館の出来事やお知らせのたよりです。
これからも定期的に皆さんにお届けします。